

室内オリエンテーリング（指導依頼可）

陸中海岸青少年の家

1 活動の概要

オリエンテーリングの室内版。館内に設置された30個のポイント（チェックカード）を、地図を見ながら一定時間内にできるだけ多く探し出すゲーム。ビンゴゲームの持つ偶然性を加味してあるので、通常のオリエンテーリングと違って、要領のよい者、体力のある者が必ずしも勝者となりえないという特性をもつ。



チェックカード

2 ねらい

- (1) 協力、友愛など好ましい人間関係を育てる。
- (2) 行動力や判断力、洞察力などを養う。

3 活動場所

陸中海岸青少年の家館内

（他団体の利用がある場合は、活動場所を制限する場合あり）

4 所要時間

2～3時間（団体の計画により弾力的に変更可）

5 準備・服装

個人・団体	グループ分け（1グループ4～6名程度） ストップウォッチまたは時計
青少年の家	地図、解答用紙、筆記用具、バインダー、解答（引率者用）

6 室内オリエンテーリングの進め方

- (1) グループ分け
 - ・1グループ4～6名程度、少人数の場合は個人でよい。
 - ・地図、解答用紙、筆記用具、バインダーを配布する。
- (2) 室内オリエンテーリングの説明（指定された研修室）
 - ・グループごとにまとまって説明を聞く。

※室内オリエンテーリングの概要、注意事項など

(3) 解答用紙の記入

- ・グループごとに「解答用紙」にビブス番号、チーム名（個人の場合は氏名）を記入する。
- ・白色のコースか黄色のコースを選び、「解答用紙」に○をつける。
- ・「解答用紙」のビンゴ表に1～99の好きな数字を好きなように記入する。

(4) スタート

- ・地図の中にあるポイント（●印）をできるだけ多く探す。
 - ア ポイントに貼ってあるチェックカードの右下のカタカナを「解答用紙」のOL表に記入する。
 - イ チェックカードの下の数字と同じ数字がビンゴ表にあれば、ビンゴ表の数字に○印をつける。
 - ウ 同じ数字が2度あれば◎をつける。◎は、○を移動できる。
- ・引率者は、スタートと同時に時間を計り始める。

(5) ゴール

- ・引率者は、時間になったら終了の合図を出す。
- ・ゴールしたら、引率者に解答用紙を提出する。

(6) 順位決め

- ・引率者は答え合わせをし、総得点（OL得点＋ビンゴ得点＋ライン得点－ペナルティー）の高い方から順位を決める。※全員で答え合わせをしてもよい。

(7) 後片付け

- ・筆記用具、バインダー、地図、解答をカゴに入れて事務室に返却する。

7 留意事項

- (1) 廊下や階段を走らないなど、安全面に留意する。
- (2) ポイントがない場所や、立ち入り禁止の場所へは絶対に入らない。
- (3) 答えを教えたり、大声を出したりしない。
- (4) チェックカードを動かしたり、はずしたりしない。
- (5) 館内の備品を動かさない。
- (6) 上記(1)～(5)について違反があった場合は、ペナルティーとする。